



■「お日さま春まつり」報告■

「エコ・自然エネルギーにふれよう」というテーマで始まった「お日さま春まつり」も今年4月19日で3回目を迎えました。

まつりは、ミツバチの会が地域の皆さんに呼びかけ、実行委員会をつくり準備してきました。地域の皆さんに楽しんでもらえるように、いろいろなお店（餅つき、焼きそば、焼き鳥、チョコバナナ、ケバブ、たこ焼き、生ビール、地域の作業所、ワーカーズコープ、フリーマーケットなど）、子どもコーナー（べっこう飴、ぶんぶんごま、竹馬、ベーごま、けん玉など）、健康コーナー（健康チェック、カイロプラクティック、ヨガ体験など）、ミニステージ（太鼓、多摩高校合唱部、ギターと歌、脱送電線ライブ、みんなで歌おう）とさまざまなブースやステージがありました。

そして、ソーラーチームのソーラークッキングや太陽光発電の電気で動く豆電車の展示、原発ゼロ市民共同かわさき発電所の宣伝、ミニパレットストーブで沸かしたお湯でコーヒーを淹れるなど、自然エネルギー

当会からは焼き鳥と生ビール、サングリアを販売。



時折降る小雨のなか、当会の活動をアピール。
原発再稼働についての質問にも応える鴨下さん。



で暮らしていこうというメッセージが参加した皆さんに届いたと思います。参加していただいた団体は25団体、参加した方は約1300人で年々増えています。

宣伝は中野島町会の回覧板にチラシを入れてもらったり、掲示板にポスターを貼ってもらったり、会場（中野島中央公園）近くの住宅やマンションにチラシをポスティングしたり、宣伝カーを2回出したりしました。

地域の皆さんに、楽しいイベントとして定着していけるよう、エコ・自然エネルギーへの関心が高まっていくことを期待して、毎年続けていきたいと思っています。

ミツバチの会 代表 玉田恵美子



■市民発電所 2 号機の概要と寄付のお願い■

[1 号機の報告]

1 号機が稼働開始し、はやくも 3 ヶ月が経過しました。4 月は晴天にも恵まれ、売電収入は当初の予想を上回る結果となっています。この 1 号機では、まだまだ一般家庭 7 世帯だけですが、私たちの目指す、共同する地域分散型社会に一歩近づけたと確信になりました。ひとえに会員の皆様よりご協力頂きました「建設協力金」(NPO が発行する私募債) が 800 万円に達し、設備費用を調達できたことに他なりません。あらためまして御礼申し上げます。

[2 号機の場所決定]

事業検討チームは、昨年来より FIT (固定買取価格制度) の引下げが平成 27 年 4 月より適用されることを見据え、34.56 円 (税込) に間に合わせるために、2 号機の場所を決定することに力を注ぎました。会員の方のご紹介で、高津区のグループリビング「coco せせらぎ」様に設置をさせていただくことになりました。屋根は折板屋根で非常に設置しやすく、また昨年 7 月に新築したばかりということなので、防水や強度などの問題はありませんでした。また、オーナー様とは古くからのご友人や職場の仲間というつながりのあるメンバーもあり、私たちの運動に共鳴頂いたことが何よりでした。



「coco せせらぎ」の外観

[2 号機の仕様とファイナンスについて]

2 号機の仕様は下記のとおりです。(予定)

施工会社	設備容量	工事費	パネル	パワコン	傾斜角
(株)太陽住建	16.5KW	550 万	CSUN66 枚	独 SMA 製	10 度

年間の利益予想は 10 万円 (20 年間) を見込んでおります。

設備費用のファイナンス方法は、1 号機は全額を会員の方からの借入 (NPO が発行する私募債) でまかいましたが、2 号機は法的な縛りもあり、300 万円は「建設協力金」の借入、100 万円は寄付、その他不足分は金融機関等からの借入でまかなう予定です。

寄付活動は広告できるという意味もあり、チャレンジ企画として、100 万円のクラウドファンディング (インターネット上の寄付のよびかけ) を取り組みとして開始しました。募集期間は 6 月 26 日まで です。ぜひ、下記アドレスにてご覧いただき、ご協力のほどお願い申し上げます。

【運営会社：Ready for <https://readyfor.jp/projects/4016>】

事業検討・ファイナンスチーム 斉藤 光司



■川崎市環境局との「学習会」開催報告■

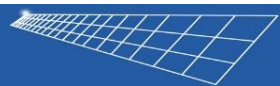
4月14日、川崎合同法律事務所にて『2014年度版 環境基本計画年次報告』についての学習会を開催しました。川崎市環境局の職員（環境調整課課長 武藤さん、同係長 山本さん、地球環境推進室担当課長 井田さん）をお招きし、年次報告の内容や読み方を詳しく教えていただきました。説明後は主にエネルギー対策と市民参加について意見交換を行いました。なかなか読みやすいとはいえ（すみません！）報告書を解説して頂いたことで、川崎市の環境政策の全体像や体系が理解でき、エネルギー政策の取り組みの現状も知ることができました。

前半で特に話題になったのは、市が掲げている太陽エネルギー利用量の目標「2020年度までに2005年度比30倍とすること」についてです。「30倍の根拠と達成までの見通しがよく分からない」という質問がありました。市が今年1月に募集した「川崎市エネルギー取組方針（案）」についてのパブリックコメントでも、当会から同様の意見を出しています。担当職員からは、発電容量は補助金対象となっている住宅用のみが把握可能であり、実際の太陽光発電設備容量は把握が困難な実状があること、現状の発電量はおよそ5万kWで2005年比15～16倍を達成しているの見込んでいるとの説明でした。発電量の正確な把握を事業者や国に協力をもとめすすめていく努力を続けていきたい、とも話されました。目標達成までの見通しについては、長沢浄水場更新工事にあって太陽光発電（設備内自家消費+大容量蓄電池）を導入するなど、引き続き市施設に設置を続けていくことで達成を目指すとのことでした。また、今後は固定価格買取制度（FIT）における買い取り価格が下落していくことに対応し“ポストFIT”（FITによらない）のスキームを考えていく必要があるとのことのお話もありました。

エネルギー政策の今後の方針については、現在政府が地球温暖化COP会議に向け、エネルギーミックスの議論を続けている最中であり、大きくはその方針に沿っていくことになることのお話。メンバーからは「市民の参加をさらに促していくためにどのようなことを考えているか」「基本計画における重点分野【環境パートナーシップの推進】で市民参加を促進していることとは分かるが、その評価指標のひとつが資源回収量や多摩川美化運動であるのは、積極的にエネルギー問題に取り組もうとする市民の考えや活動とかなりずれているのでは？」との辛口意見も飛び出しました。職員からは、エネルギー取組方針について説明会や意見交換の場を積極的に設けていきたいと、前向きな意見を頂きました。

今後も市民と行政が現状を共通理解し、一緒によりよいエネルギー政策を考える場所づくりをしていきたいと思いました。環境局の方々、夜遅くまでありがとうございました！

政策検討チーム 鳥海 幸恵



■自己紹介コーナー■ No.9

今月号は、当会のホームページやSNSによる広報発信等、技術面に精通している松野篤さんです。



はじめまして、原発ゼロ市民共同かわさき発電所の松野です。

今この記事を手にとっていただいている皆様、それぞれ思いは異なるかと思いますが、自然エネルギーが今より普及したほうがいい、という認識は大方あっているのではないのでしょうか。

自然エネルギーはクリーンなエネルギーで最高である。と無条件にヨイショするわけではありません。世間一般で言われているところのエネルギーの供給の不安定さや、太陽光パネルで言いますと、廃棄する

際のコストやゴミの問題があります。

ただ、エネルギー供給の不安定さは、より多くの供給源ができる。ことと、電気を「ためておく」技術の進歩によって解消することができます。技術の進歩は私たちにできることは少ないかも知れませんが、供給源を作ることはまさに私たちが目指しているものです。

廃棄の点については、原子力の使用済み核燃料と似ています。大事なのは、運用していく中で、その問題から目を逸らして問題を先送りしない、まずはその意識を持つことです。自然エネルギーの普及と共に、課題として大きくなっていくと思います。

エネルギーの問題はムズカシイ、だけど今のままでいいのか、私も悩んで、考えています。そういった悩みを皆様と共有し、解決のために知恵を出し合う。原発ゼロ市民共同かわさき発電所をそういう組織にするため、頑張っていきます。

私はインターネットを通じて組織の今を発信しています。お時間があるときにホームページをご覧になってください。これからも原発ゼロ市民共同かわさき発電所をよろしくお願いいたします。

理事 松野 篤

「第1回総会」を6月21日(日)午後に予定しています。場所は大戸会館(武蔵中原駅徒歩3分)です。

■NPO 法人 原発ゼロ市民共同かわさき発電所■

ホームページ

<http://genpatuzero-hatuden.jimdo.com/>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/genpatuzero.hatuden>

連絡先 TEL 090-7948-6189 (川岸)

【編集後記】

初めて聞きました。寄付を募る方法として「クラウドファンディング」というのがあるんですね。私も、2号機のために寄付をしました。左の写真はready forに掲載した



もの。どんなものか気になった方は、2ページ目のアドレスをチェックしてみてくださいね!

(加藤伸子)

